

高知県感染症発生動向調査（月報）

2015年5月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第19週(5月4日～)から第22週(～5月31日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。5月の上位6疾患の合計は50.01で4月の4週間換算値 52.17よりも減少し、目立った感染症の流行はなかった。インフルエンザが終息に向かっている。

報告数第1位の感染性胃腸炎は横ばいで5月25.00(4月1位26.04)であった。2位も順位変わらずA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で12.07(同2位10.73)とわずかに増加し、過去10年間の同時期では最多である。手足口病が5.52(同4位3.18)と増加し3位に、伝染性紅斑が2.68(同5位2.57)と横ばいで4位になり、流行が危惧されたが頭打ちとなったかにみえる。インフルエンザは第4週をピークに月ごとに減少し、4月の3位7.38から5月は7位2.21となった。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	19週	20週	21週	22週	計
1	感染性胃腸炎	4.07	6.76	7.00	7.17	25.00
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.64	3.43	3.40	3.60	12.07
3	手足口病	0.76	1.08	1.67	2.01	5.52
4	伝染性紅斑	0.36	0.72	0.74	0.86	2.68
5	突発性発疹	0.42	0.64	0.66	0.66	2.38
6	咽頭結膜熱	0.37	0.56	0.64	0.79	2.36

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の5月の上位6疾患の合計は39.0、4月が4週間に換算すると49.39で、3月77.4から減少し続けており、全国よりも少なかった(表2)。上位3疾患は、1位が感染性胃腸炎で4月とかわらず、インフルエンザが2位11.24から9位1.13に減少し終息に向かっている。

感染性胃腸炎(4月1位18.34)、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同3位8.58)は全国よりも少ない。手足口病は横ばいで(同4位6.4)、全国よりも多く報告された。マイコプラズマ肺炎が増加し(同6位2.21)、全国よりも多い。流行性耳下腺炎はわずかに減った(同4位2.62)が全国よりも多い。ロタウイルス胃腸炎は微増(同7位2.08)し全国1.39よりも多い。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	19週	20週	21週	22週	計
1	感染性胃腸炎	3.43	4.13	4.50	4.43	16.49
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.20	2.77	2.00	2.67	8.64
3	手足口病	0.77	1.20	2.40	2.00	6.37
4	マイコプラズマ肺炎	0.50	0.63	1.00	0.50	2.63
5	流行性耳下腺炎	0.60	0.77	0.40	0.67	2.44
6	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	1.13	0.50	0.38	0.38	2.39

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

4月に比べ、第1位の感染性胃腸炎は減少したが、2位のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、3位の手足口病、5位の流行性耳下腺炎、6位のロタウイルス胃腸炎は横ばいである。マイコプラズマ肺炎の増加が注目される。ロタウイルス胃腸炎は3月1.02、4月1.41、5月2.39と増加し引き続き注目される。全国的に増加が注目されている伝染性紅斑は高知県では4月0.34から5月0.43と増加はゆるやかである。インフルエンザは減少し終息に向かっている。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 54名 (4月674名)。第6週に警報値30を、第10週に9.90と注意報値10を下回ったが、第11、12週に再び10.88、11.29と注意報値を上回り、第13週に6.10と減少に転じ以後終息に向かっている。県下での流行規模も過去10年間では12年、05年に次ぐ流行となりそうである。ウイルスはB型 NTの1件のみが検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 15名 (4月10名)。例年通りの報告数で、ウイルスは検出されていない。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 259名 (4月322名)。2014年10月からつづいた増加が4月から減少に転じているが、過去10年の同時期と比べ依然多めで推移している。高知市、幡多、須崎からの報告が多い。細菌はT6とTB3264が1件ずつ検出されている。

4) 感染性胃腸炎

報告数 495名 (4月688名)。報告数は1位だが報告数は減少している。地域的な偏りはみられない。年齢別では1～3歳の幼児例が多い。ウイルスは多種にわたり、Sapovirusが6件、NorovirusGⅡ NTが4件、Rotavirusが5件、Astrovirusが3件、Adenovirus、Coxsackie virus A16、Echovirus 25、Human met apneumovirus、Rhinovirusがそれぞれ1件検出されている。

5) 水痘

報告数 51名 (4月48名)。過去10年間5月の報告数200～400名に比べると、本年の報告数は少なく、ワクチン定期化の効果と思われる。幡多、高知市、中央東、須崎の順に多く報告された。

6) 手足口病

報告数 191名 (4月240名)。6月7月から流行が始まる年が多いが、5月としては過去10年間で2010年に次ぐ大きな流行となっている。幡多で多い。ウイルスはCoxsackievirus A16が4件検出され、手足口病例から2015年は計16件同ウイルスが検出されている。脳幹脳炎に関連するEnterovirus 71は1例も検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 8名 (4月13名)。全国では過去5年間の同時期と比較してかなり多く、上位3位は徳島県、香川県、鳥取県で流行地域が四国に移動しており、本県では減少したもののまだ油断できない。流行年では春から夏にかけて増加するので今後の動向が注目される。3月末の検体からParvovirus B19が1件検出されている。

8) 突発性発疹

報告数 64名 (4月71名)。大きな変動はない。

9) 百日咳

報告数 1名 (4月3名)。高知市の6カ月齢以降の乳児1例が報告された。13年4月の13名以降、1桁の報告が続いている。

10) ヘルパンギーナ

報告数 11名 (4月9名)。毎年夏に向けて流行が予測される。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 73名 (4月98名)。安芸からの報告が多く、高知市、幡多も多い。

12) RSウイルス感染症

報告数 22名 (4月33名)。本来は冬季の感染症であるが、過去10年と比較して5月の報告数としては最大で、だらだらと報告が続いている。中央西の報告が多い。

13) 流行性角結膜炎

報告数 0名 (4月2名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 21名 (4月22名)。幡多、高知市、中央東の順に多い。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 16名 (4月22名)。20名前後で推移し変化はない。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (4月1名)。2014年は計4例、2015年は1例のみ報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会

前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患 (平成27年5月)

類型	病名	報告月					総計
		1月	2月	3月	4月	5月	
2	結核	11	16	14	13	9	63
4	A型肝炎	1	1	1			3
	デング熱				1		1
	重症熱性血小板減少症候群					2	2
5	アメーバ赤痢		1				1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3	2	1	1	1	8
	急性脳炎			1			1
	後天性免疫不全症候群			1	1	1	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1				1
	侵襲製肺炎球菌感染症	2	1		1	2	6
	破傷風			1		1	2
	梅毒				1	1	2
	水痘(入院例に限る)				1		1
	総計	17	22	19	19	17	94

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2015年

5月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	3	4	17	3		27	54	674	211
小児科	咽頭結膜熱		2	10	1		2	15	10	40
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	24	150	13	19	50	259	322	95
	感染性胃腸炎	31	108	201	43	23	89	495	688	1,236
	水痘		12	22	2	3	12	51	48	233
	手足口病	13	36	25	24	9	84	191	240	6
	伝染性紅斑	1	5	1	1			8	13	7
	突発性発疹	4	10	30	5	6	9	64	71	83
	百日咳			1				1	3	
	ヘルパンギーナ	1	4	2		1	3	11	9	19
	流行性耳下腺炎	29	2	29			13	73	98	158
	RSウイルス感染症		2	6	12		2	22	33	7
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎								2	7
STD	性器クラミジア感染症			1				1	2	3
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎		1				1	2	3	1
	無菌性髄膜炎	1		2				3	1	2
	マイコプラズマ肺炎		2	15			4	21	22	26
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			7				7	6	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)		2	14			3	19	14	64
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		5	10			1	16	22	33
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								1	
	薬剤耐性緑膿菌感染症									2
計		86	219	543	104	61	300	1,313	2,282	2,233
前月		165	443	935	210	126	403			
前年同月		96	322	1,064	274	147	330			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2015年

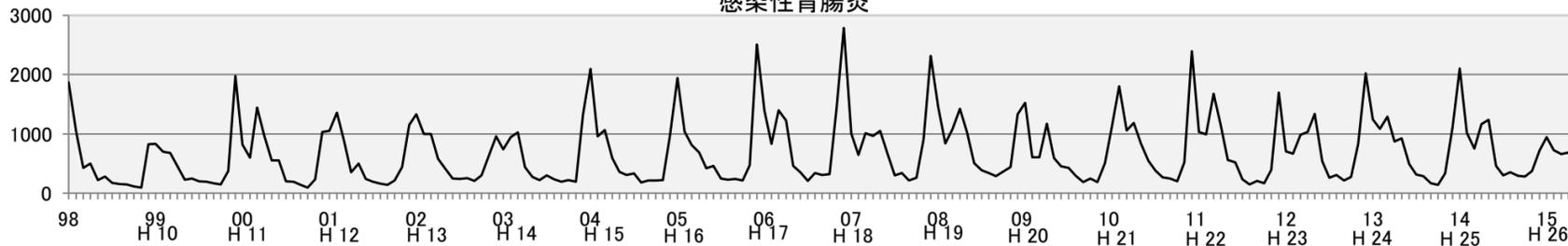
5月

定点当たり的人数

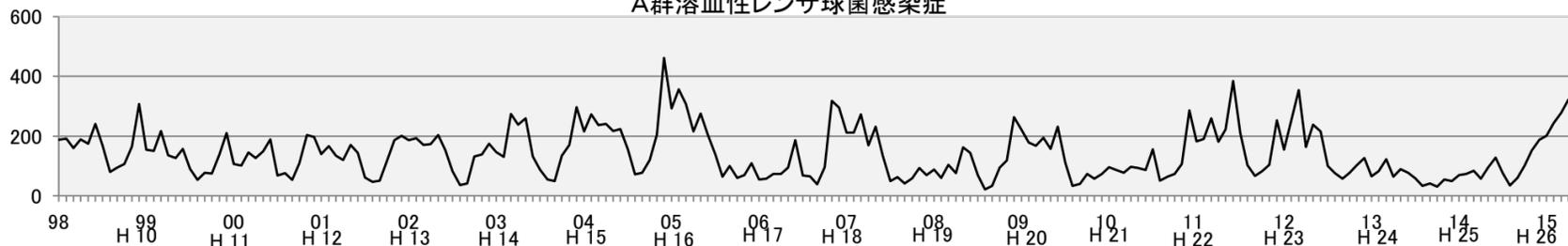
定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	0.75	0.36	1.07	0.60		3.39	1.13	14.05	4.41
小児科	咽頭結膜熱		0.29	0.90	0.33		0.40	0.50	0.33	1.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	3.43	13.64	4.34	9.50	10.00	8.64	10.73	3.17
	感染性胃腸炎	15.50	15.42	18.27	14.34	11.50	17.80	16.49	22.93	41.20
	水痘		1.72	1.99	0.66	1.50	2.40	1.70	1.60	7.77
	手足口病	6.50	5.15	2.27	8.00	4.50	16.80	6.37	8.00	0.20
	伝染性紅斑	0.50	0.72	0.09	0.33			0.27	0.43	0.23
	突発性発疹	2.00	1.43	2.73	1.66	3.00	1.80	2.13	2.37	2.76
	百日咳			0.09				0.03	0.10	
	ヘルパンギーナ	0.50	0.57	0.18		0.50	0.60	0.37	0.30	0.62
	流行性耳下腺炎	14.50	0.28	2.63			2.60	2.44	3.27	5.27
	RSウイルス感染症		0.28	0.54	4.00		0.40	0.73	1.10	0.24
	眼科	急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎									0.66	2.32
STD	性器クラミジア感染症			0.50				0.17	0.33	0.50
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎		1.00				1.00	0.26	0.39	0.13
	無菌性髄膜炎	1.00		0.40				0.39	0.13	0.26
	マイコプラズマ肺炎		2.00	3.00			4.00	2.63	2.76	3.27
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1.40				0.89	0.76	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)		2.00	2.80			3.00	2.39	1.76	8.02
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		5.00	2.00			1.00	2.00	2.75	4.13
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症								0.13	
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									0.25
小児科定点分計		41.75	29.65	44.40	34.26	30.50	56.19	40.80	65.21	67.20
前月		73.50	53.71	72.56	56.76	58.25	71.67			
前年同月		42.25	42.63	84.34	86.92	68.75	61.67			

注目される疾患別月別推移

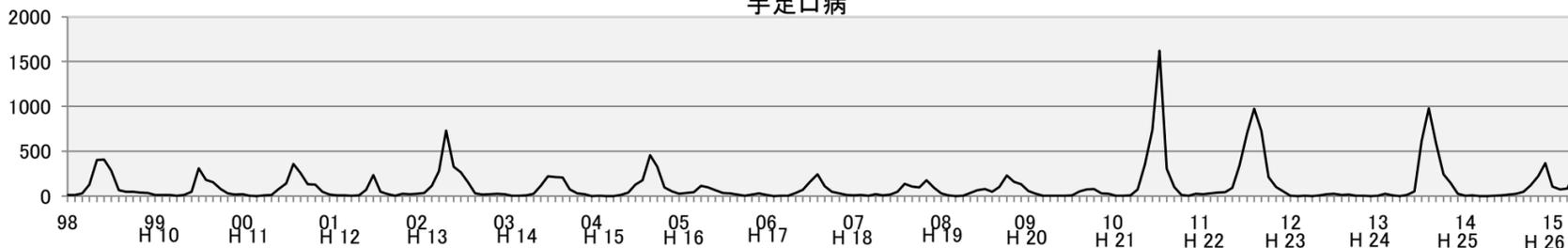
感染性胃腸炎



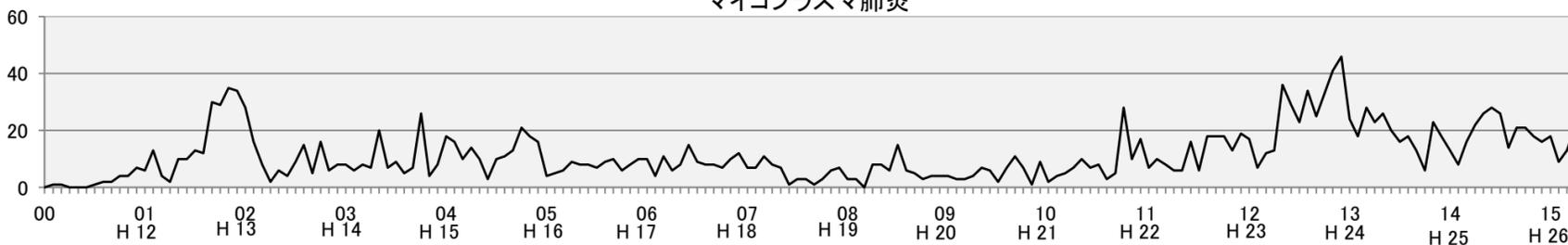
A群溶血性レンサ球菌感染症



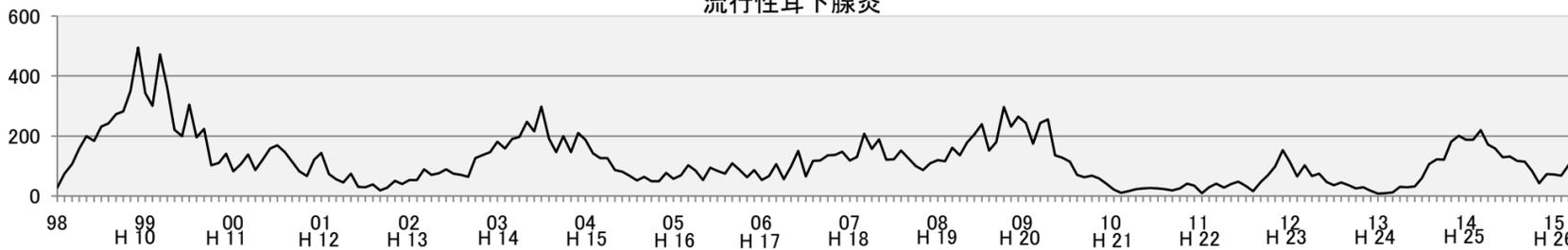
手足口病



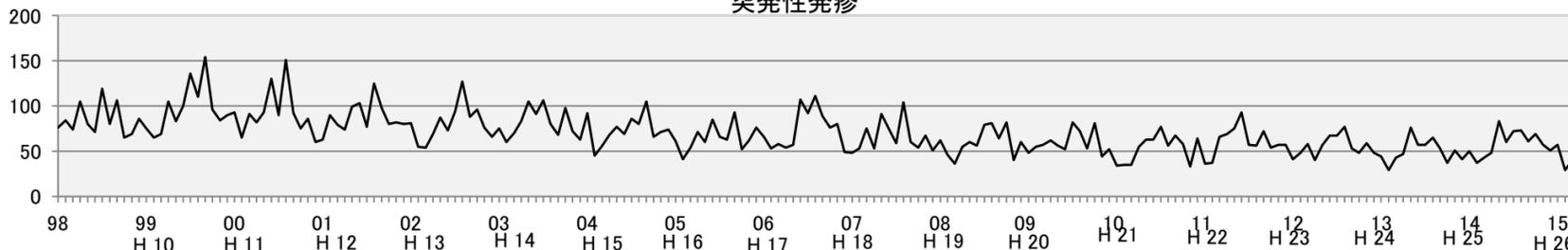
マイコプラズマ肺炎



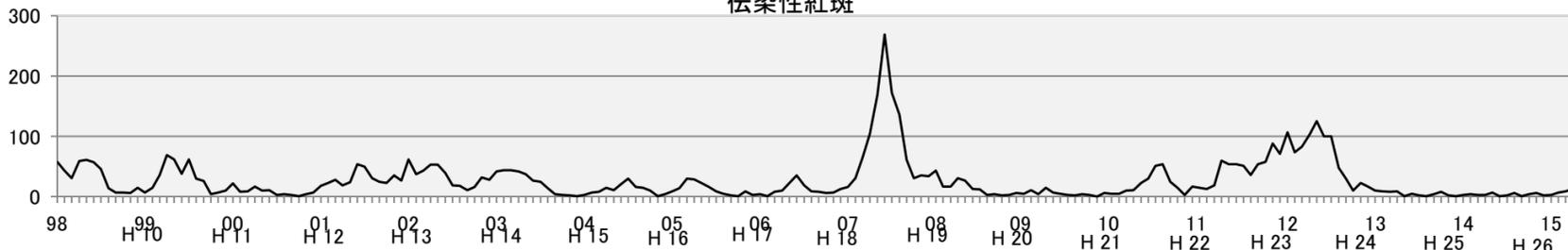
流行性耳下腺炎



突発性発疹



伝染性紅斑



高知県感染症情報(月報)
平成27年5月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

5月はウイルス73件、細菌8件の搬入があり、そのうちウイルス36件、細菌3件の病原体を検出した。また、平成26年4月に搬入された検体でウイルス17件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus NT 3件、Astrovirus NT 3件、Coxsackievirus A16 5件、Echovirus 18 3件、Echovirus 25 3件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 4件、Human herpes virus 7 2件、Human metapneumovirus 1件、Influenza virus B NT 1件、Norovirus GI NT 1件、Norovirus GII NT 5件、Rhinovirus 10件、Rotavirus group A G1 3件、Rotavirus group A G3 2件、Sapovirus genogroup unknown 6件、また、細菌の内訳はMycoplasma pneumoniae 1件、Streptococcus pyogenes T6 1件、Streptococcus pyogenes TB3264 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	2	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	4/15	Coxsackievirus A16
2	1	女	不明発疹症	40°C,発疹,	ぬぐい液	4/17	Human herpes virus 6
3	1	男	急性脳症の疑い、無菌性髄膜炎	40°C,中枢神経系障害,	ぬぐい液	4/18	Echovirus 25
4	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	4/18	Human herpes virus 6
5	4	女	ヘルパンギーナ	39°C,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	4/20	Human herpes virus 6
6	1	男	手足口病	40°C,手足口病症状,	ぬぐい液	4/20	Coxsackievirus A16
7	1	男	不明発疹症	39°C,発疹,	ぬぐい液	4/20	Echovirus 18
8	4	女	無菌性髄膜炎	39°C,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	4/20	Human herpes virus 6
9	9ヵ月	男	感染性胃腸炎	40°C,咳漱,	ぬぐい液	4/21	Human metapneumovirus
10	1	女	感染性胃腸炎	嘔吐,嘔気,	-	4/21	Norovirus GI NT
11	11ヵ月	女	新生児発熱	38°C,	ふん便	4/21	Echovirus 25
12	4	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	4/22	Coxsackievirus A16
13	3	女	感染性胃腸炎	38°C,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	4/22	Rhinovirus
14	1ヵ月	男	急性気管支炎	上気道炎,	鼻腔ぬぐい	4/22	Rhinovirus
15	4	女	急性膀胱炎	嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	4/22	Norovirus GII NT
16	11	男	インフルエンザ	40°C,上気道炎,	ぬぐい液	4/24	Rhinovirus
17	5ヵ月	男	急性肺炎、喘息様気管支炎	咳漱,上気道炎,	ぬぐい液	4/26	Rhinovirus
18	1	男	不明発疹症	38°C,発疹,	ぬぐい液	4/27	Adenovirus NT
19	7ヵ月	女	急性肺炎	咳漱,肺炎,	ぬぐい液	4/30	Rhinovirus
20	5	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	4/30	Norovirus GII NT
21	2	女	肺炎 白血病治療中	38°C,咳漱,肺炎,	ぬぐい液	4/30	Rhinovirus
22	1	男	不明熱	39°C,	ぬぐい液	4/30	Adenovirus NT
23	2	男	不明発疹症	39°C,発疹,	ぬぐい液	4/30	Human herpes virus 7
24	3	女	不明発疹症	38°C,咳漱,発疹,	ぬぐい液	4/30	Human herpes virus 7
25	3	女	咽頭結膜熱	40°C,	ぬぐい液	5/2	Rhinovirus
26	2	女	感染性胃腸炎	38°C,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/2	Rotavirus group A G1
27	10ヵ月	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/3	Sapovirus genogroup unknown
28	10	男	無菌性髄膜炎	38°C,	-	5/4	Echovirus 18
29	1	女	不明発疹症	38°C,発疹,	ぬぐい液	5/7	Echovirus 18
30	7	男	感染性胃腸炎	39°C,	ふん便	5/8	Astrovirus NT
31	3	男	感染性胃腸炎、急性膀胱炎	38°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/9	Rotavirus group A G3
32	1	男	感染性胃腸炎	40°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/11	Adenovirus NT
33	5	男	感染性胃腸炎	38°C,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/11	Norovirus GII NT
34	1	男	感染性胃腸炎	40°C,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/11	Rotavirus group A G3
35	4	男	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/11	Sapovirus genogroup unknown
36	10	女	インフルエンザ	39°C,咳漱,	ぬぐい液	5/12	Influenza virus B NT
37	1	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/12	Norovirus GII NT
38	11ヵ月	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/13	Echovirus 25 Sapovirus genogroup unknown
39	1	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	5/13	Coxsackievirus A16
40	9	女	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C,上気道炎,	ぬぐい液	5/14	Streptococcus pyogenes T6
41	5	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38°C,上気道炎,	ぬぐい液	5/14	Streptococcus pyogenes TB3264
42	1	女	感染性胃腸炎	嘔吐,嘔気,	ふん便	5/14	Sapovirus genogroup unknown
43	1	女	不明発疹症	38°C,発疹,	ぬぐい液	5/14	Epstein-Barr virus
44	1	男	不明発疹症	38°C,発疹,	ぬぐい液	5/15	Rhinovirus
45	1	女	ヘルパンギーナ	39°C,咳漱,	ぬぐい液	5/18	Rhinovirus
46	1	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,咳漱,	ふん便	5/18	Norovirus GII NT
47	2	女	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	5/18	Coxsackievirus A16
48	6	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	5/19	Rotavirus group A G1
49	5	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	5/19	Mycoplasma pneumoniae
50	4	女	感染性胃腸炎	38°C,	ふん便	5/20	Rotavirus group A G1
51	3	男	急性気管支炎・ロタウイルス腸炎	40°C,	ふん便	5/21	Sapovirus genogroup unknown
52	11ヵ月	女	感染性胃腸炎	嘔吐,嘔気,	ふん便	5/23	Sapovirus genogroup unknown
53	10ヵ月	男	咽頭炎	38°C,	ぬぐい液	5/25	Rhinovirus
54	1	女	感染性胃腸炎	下痢,発疹,	ふん便	5/26	Astrovirus NT
55	2	女	感染性胃腸炎	36°C,下痢,	ふん便	5/26	Astrovirus NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2015年					2015年総
		1	2	3	4	5	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>			1			1
	<i>Streptococcus pyogenes T6</i>		2	5		1	8
	<i>Streptococcus pyogenes T12</i>		1				1
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>	1				1	2
	計	1	3	6		2	12
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	38	10	4			52
	Influenza virus B NT	2	1	4	1	1	9
	Influenza virus B /Victoria						
	Influenza virus B Yamagata	2	3	3			8
	Parainfluenza virus 3						
	Rhinovirus					1	1
計	42	14	11	1	2	70	
咽頭結膜熱	Adenovirus 5				1		1
	Adenovirus 6	1				1	2
	Cytomegalo virus		1				1
	Echovirus 11						
	Epstein-Barr virus		1				1
	Human metapneumovirus				1		1
	Rhinovirus	1	1			1	3
	計	2	3		3	1	9
感染性胃腸炎	Adenovirus NT					1	1
	Astrovirus NT		1			3	4
	Coxsackievirus A16					1	1
	Echovirus 3	1					1
	Echovirus 25					1	1
	Human metapneumovirus					1	1
	Norovirus GI NT					1	1
	Norovirus GII NT	6	5	12	7	4	34
	Rhinovirus					1	1
	Rotavirus group AG1		1	2		3	6
	Rotavirus group AG3					2	2
	Sapovirus genogroup unknown	2	2	4	2	6	16
	計	9	9	18	9	24	69
手足口病	Coxsackievirus A16	6	5	1		4	16
	Human herpes virus 7				1		1
	Norovirus GII NT	1					1
	Rhinovirus	2					2
	計	9	5	1	1	4	20
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>	1					1
	<i>Bordetella pertussis</i>	1					1
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>					1	1
	Rhinovirus				1		1
	計	2			1	1	4
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus		1				1
	計		1				1
無菌性髄膜炎	Echovirus 18					1	1
	Echovirus 25					1	
	Human herpes virus 6					1	
	Rhinovirus				1		1
	Respiratory syncytial virus A			1			1
	計			1	1	3	5
	Adenovirus NT					2	2
	Adenovirus 1	1	1				2
	Adenovirus 2	1					1
	Adenovirus 6	1		1			2
	B19virus			1			1
	Coxsackievirus A4	1					1
	Coxsackievirus A16				1		1
	Cytomegalo virus	1	1	1	2		5
	Echovirus 3	1					1
	Echovirus 18	1		1	1	2	5

臨床診断名	病原微生物	2015年					2015 年総
		1	2	3	4	5	
その他	Echovirus 25					1	3
	Epstein-Barr virus		1	2		1	4
	Human herpes virus 6			1		3	4
	Human herpes virus 7			4	1	2	7
	Human metapneumovirus		2	2	2		6
	Influenza virus A H3 NT	1		1			2
	Norovirus GII NT					1	1
	Parainfluenza virus 1		1				1
	Parainfluenza virus 3	1					1
	Respiratory syncytial virus A	2	4				6
	Rhinovirus	3	3	6	5	7	24
	計	14	13	20	12	19	78
総計		79	48	57	28	56	268